バラエティ豊かなラインナップ
チョコエッグ
本物のおいしさ
セコイヤチョコレート
フルタ製菓株式会社
〒544-0023　大阪市生野区林寺6-7-22

菓子・食品・パン関連資材専門紙　流通記者会加盟紙

菓業食品新聞

The Journal of confectionery

URL：https://okashi.info　e-mail：ks-news@okashi.info

令和８年　２月22日（日曜日）
（毎月12、22日発行）第2357号
昭和41年７月２日第３種郵便物認可

発行所　〒564-0053 大阪府吹田市江の木町11-38-618
TEL 06(6385)1717 FAX06(6385)0150
株式会社菓業食品新聞社
支社・京都
発行人　狩野　智子　　一カ年　8,800円

総務省家計調査

25年菓子類11万円超える

二人以上世帯 ビスケットに6125円

コロナ禍20年から2473円増

総務省統計による一世帯当たり（二人以上世帯）の消費支出に関し、25年度の菓子類合計は11万526円（前年10万4417円）、ビスケットは6125円（同553円）で、過去最高金額となった。また、コロナ禍に入った2020年は、菓子類は8万553円、ビスケットは3652円だった。原料、資材、エネルギー、人件費の高騰による価格改定が相次ぐなか、価格に見合った価値のある商品構成が消費を減らさないための策となる。菓子類に関しては、3月、8月、12月に1万円を超えており、ビスケットは全ての月で増加となった。

２人以上世帯 支出金額　菓子類・ビスケット

単位＝円（総務省統計）

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2019年	菓子類	6,873	6,975	8,090	7,010	7,269	6,542	7,071	8,259	6,631	6,442	6,850	9,458	87,470
	ビスケット	302	297	453	364	323	290	305	379	323	307	333	446	4,122
2020年	菓子類	6,824	7,370	7,680	6,384	6,860	6,519	6,790	7,686	6,579	6,717	6,851	9,273	85,533
	ビスケット	287	314	384	298	281	263	264	278	308	317	290	368	3,652
2021年	菓子類	6,780	7,268	8,055	6,847	7,238	6,718	7,314	7,579	6,729	6,954	7,097	9,615	88,194
	ビスケット	283	307	444	355	338	309	297	289	294	329	361	451	4,057
2022年	菓子類	7,189	7,347	8,311	7,266	7,794	7,261	7,776	8,446	7,325	7,618	7,644	10,396	94,373
	ビスケット	321	343	453	361	367	384	337	385	350	390	393	476	4,560
2023年	菓子類	7,762	7,975	8,798	7,600	8,311	7,356	8,277	9,013	7,622	7,840	8,109	10,858	99,521
	ビスケット	368	414	543	401	423	376	369	447	394	433	449	565	5,182
2024年	菓子類	8,253	8,763	9,610	7,953	8,410	8,029	8,375	9,465	7,942	7,980	8,228	11,409	104,417
	ビスケット	405	461	589	452	453	401	405	512	385	438	470	609	5,580
2025年	菓子類	8,417	8,752	10,031	8,619	9,209	8,387	9,089	10,184	8,360	8,662	9,086	11,730	110,526
	ビスケット	424	505	658	470	496	449	451	521	461	504	513	673	6,125

全ビス協会 キャンペーン実施

（一社）全国ビスケット協会（吉田庚会長、㈱ブルボン、会員＝24社）では、恒例の「ビスケットの日キャンペーン」を実施中。今年で46回目となり、応募はハガキをダウンロードまたはパソコン・携帯電話・スマートフォンにて行い（1人1回限り）、3月9日必着。正解者のなかから抽選でA賞「JTBトラベルギフト10万円分」が28人に、B賞「ビスケットセット」（2200円相当）が2280人に当たる。昨年度のキャンペーンには20万4767通の応募があり、A賞は「フランス・パリへの旅（6月4日～9日、6日間）」で、会員企業参加社含めて総勢35人が参加し、名所巡りやビスケットパーティーなど盛り沢山なツアーを満喫した。さらに、ビスケットセットが100人に当たる「Xキャンペーン」も実施中。@biscuit0228_をフォローしクイズの答えを引用リポストして応募するもの。

同協会では、ビスケットの普及に向けてホームページの充実も図っている。2025年9月に「ビスケット新聞」の初回を掲載、今年2月5日に第3号を掲載した。ビスケットの生産の様子や、なぜ2月28日がビスケットの日となったのか、日本のビスケットの歴史など、楽しく解説されている。また、ホームページにて会員企業の工場見学も紹介している。グリコピア・イースト（埼玉県、江崎グリコ㈱）、イトウ製菓㈱（茨城県）、ロッテお菓子の学校（㈱ロッテ、埼玉県）、モリウム&鶴見工場（森永製菓㈱、神奈川県）、グリコピア神戸（江崎グリコ㈱、兵庫県）など。

ビスケット新聞

キャンペーンポスター

2026中部パック 4月22日から4日間 ポートメッセなごやで

食と包装の展示会「2026中部パック」（主催＝（一社）中部包装食品機械工業会、生田通希会長）が4月22日（水）～25日（土）の4日間、等が一堂に集結する。ポートメッセなごや第1展示館にて開催される。1979年の第1回から47年、隔年ごとに開催され今回で25回目となる。今回のテーマは「想像から創造へ～新たなる包装のカタチ」。原料、加工製造、包装、資材、機器

2面 モバックショウ記者会見
4面 井村屋春夏新商品
8面 京都で食文化継承EXPO